

BASF

We create chemistry

難防除害虫ホウレンソウケナガコナダニに卓効

体系防除で 新たなコナダニ対策を

コナダニ防除の常識は
ベイトで変える

サンケイ

コテツ[®] ベイト

主な特長

- ホウレンソウケナガコナダニに優れた効果
- 優れた残効性
- 土壌混和する必要なく、使いやすい
- ベイト製剤によるユニークな食毒作用

農林水産省登録
第24439号

※写真はイメージです

コナダニをはじめ、
幅広い害虫を抑える

カステード[®] 乳剤

主な特長

- ホウレンソウケナガコナダニに加え、ハスモンヨトウやハモグリバエにも優れた効果
- 優れた残効性
- 収穫3日前まで使用可能

農林水産省登録
第18500号

■ おすすめの防除方法

土壌中のコナダニの生息密度を低下させるため、多発生圃場ではコテツベイトとカスケード乳剤の体系防除をおすすめします。



■ コテツベイトの登録内容（ほうれんそう部分のみ抜粋）

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロルフェニルを含む農薬の総使用回数
ほうれんそう	ハウレンソウケナガコナダニ	3～6kg/10a	は種時～2葉期まで 但し、収穫14日前まで	1回	全面土壌散布	1回

■ カスケード乳剤の登録内容（ほうれんそう部分のみ抜粋）

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10アール当り散布液量	使用時期	総使用回数※	使用方法
ほうれんそう	ハスモンヨトウ マメハモグリバエ シロオビノメイガ ハウレンソウケナガコナダニ アシクロハモグリバエ	4000倍	100～300ℓ	収穫3日前まで	3回以内	散布

ほうれんそう以外の作物登録詳細はWEBへ

※印は収穫物への残留回避のため、本剤およびフルフェノクスロンを含む農薬の総使用回数を示す。

■ バスタ液剤の登録内容（ほうれんそう部分のみ抜粋）



畑の雑草対策には

バスタ

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	グルホシネート及びグルホシネートPを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
ほうれんそう	1年生雑草	収穫7日前まで (雑草生育期は種前又は畦間処理)	300～500mℓ/10a	100～150ℓ/10a	2回以内	雑草茎葉散布	2回以内

ハウレンソウケナガコナダニとは

施設栽培ほうれんそうの重要害虫で、土壌中に生息し、新芽部を食害し、新芽・新葉に小さな穴をあけ、周辺部が褐変し、葉を奇形させます。本コナダニは比較的低温でも増殖しますが、高温や乾燥には弱く、春と秋に発生し、夏の発生は少ない害虫です。



※この資料は2021年3月現在の知見に基づき作成したものです。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 小児の手の届くところには置かないでください。● 使用後の空容器等は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。● 防除日誌を記載しましょう。

BASFジャパン株式会社

東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号 OVOL日本橋ビル3階
☎0120-014-660 <https://crop-protection.basf.co.jp/>

